

事 務 連 絡

令和8年3月9日

各都道府県・指定都市・中核市 障害保健福祉主管部（局）御中

水産庁漁政部企画課
労働安全・デジタル班

水福連携の取組周知について（依頼）

日頃より、水産行政の推進に当たり、格別の御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、水産庁では、水産業と福祉が連携し、障害者の水産分野での活躍を通じて、水産業経営の発展とともに、障害者の自信や生きがいを創出し、社会参画を実現する「水福連携」（すいふくれんけい）の取組を推進しています。担い手の不足や高齢化等が進む水産分野においては、水福連携に取り組むことにより、新たな労働力の確保につながることが期待される一方、障害者にとっては水産業を通じた働く場や収入の確保に加え、地域との交流の促進等生活の質の向上が期待されます。

水福連携の推進に当たっては、令和6年6月に内閣官房長官を議長とする「農福連携等推進会議」において「農福連携等推進ビジョン（2024改訂版）」が決定され、「地域で広げる」「未来に広げる」「絆を広げる」をスローガンに、農福連携等に取り組む主体数を令和12年度末までに1万2千以上とする新たな目標が掲げられたところです。水福連携については、取組の広がりが見られ始めているものの、取組が進んでいない地域も見られることから、地域満遍なく取組が広がるように周知啓発していくことが重要です。

各自治体におかれましては、「水福連携」の趣旨や取組内容について、御理解いただくとともに、別添のチラシについて管内の就労移行支援事業所及び就労継続支援A型・B型事業所等の御関係者に広く周知いただきますよう、御協力をお願いいたします。

なお、水福連携に関して御不明な点等ございましたら、以下の問合せ先まで御連絡いただければ幸いです。

【添付資料】

・水福連携チラシ

問合せ先

水産庁漁政部企画課労働安全・デジタル班

担当：笠原・藤井

E-mail：roudouanzen_digital@maff.go.jp

Tel：03-3592-0731（直通）